

的矢湾アマモモニタリング状況

調査地点：坂崎

方 式：マット方式

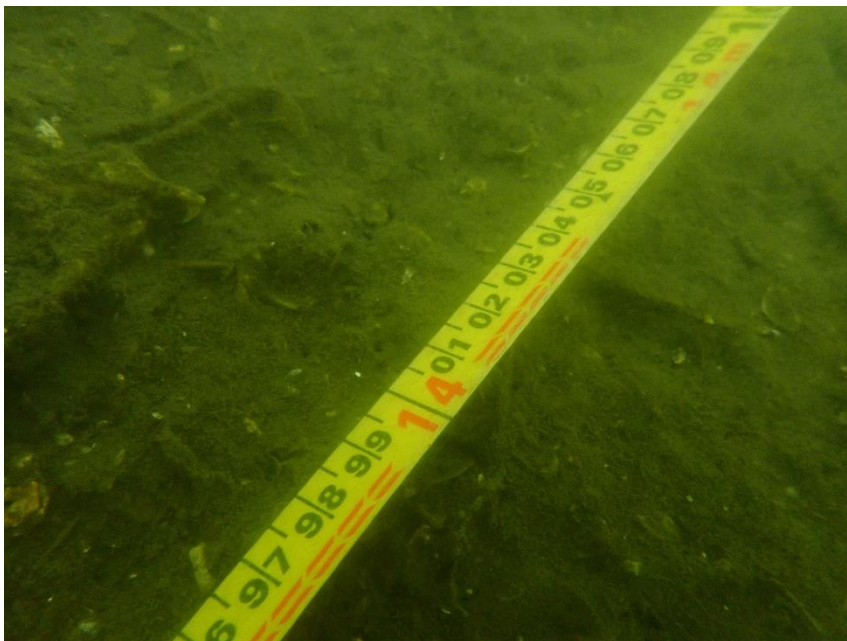
調査日時：令和3年11月17日

アマモの様子：確認できず

前回の7月調査では非常に密な状態のアマモの分布が一部で認められ、その長さも70 cm位まで成長が確認できていた（港内14 m地点以降）。しかし、今回の調査では、マット状のアマモがすべてなくなっていた。マットに手を入れ確認したが、根の痕跡も確認できなかった。

泥の体積は、前回とほぼ同様だったが、全体的に若干泥の堆積が増しているようである。

港内地点



的矢湾アマモモニタリング状況

調査地点：オガエ

方 式：マット方式

平成 30 年度設置 マット

調査日時：令和 3 年 11 月 17 日

アマモの様子：確認できず

前回、前々回調査と同様にアマモは確認できなかった。

マット上の堆積は、南側で 7 センチ内外、中央付近から北側は 5 センチ内外で、全体的に 10 センチを超えるところはなかったが、底質の泥や堆積物は移動していることが確認された。

これまで堆積物が目立っていた南側は、今回は北側と入れ替わった感がある。ヨシや枝類等の堆積物はほとんど見当たらなかった。

マット周辺



枯葉の堆積

平成 29 年度設置 マット

調査日時：令和 3 年 11 月 17 日

アマモの様子：確認できず

29 年度設置のマットは存在するものの、7 月調査と同様にその下部にアマモの根は確認することができなかった。



マット上の様子